

⑳ 【独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院】

住 所	〒950-2085 新潟県新潟市西区真砂 1-14-1		病床数：400床
診 療 科 目	内科 呼吸器内科 呼吸器外科 脳神経内科 精神科てんかん科 脳神経外科 整形外科 小児整形外科 小児科 放射線科 リハビリテーション科 麻酔科 神経小児科 歯科		
研修責任者名	福多 真史（臨床研究部長）	連絡先：224-GC@mail.hosp.go.jp 025-265-3171（代表）	連絡先担当者名：切通 康文（庶務係長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成23年度：1人、24年度：1人、25年度：2人、26年度：0人、27年度：0人、28年度：0人、29年度：2人、30年度：4人、 令和元年度：3人、2年度：1人、3年度：0人、4年度：0人 ・その他プログラム採用 平成25年度：1人、26年度：1人、27年度：2人、28年度：3人、29年度：2人、30年度：2人、令和元年度：2人、2年度：2人、3年度：0人、4年度：0人		
研修受け入れ可能診療科※		学会認定専門医数	学会認定指導医数
必修：内科（内科、呼吸器、神経）、外科（呼吸器外科）、小児科（神経・てんかん・重度障害児） 選択研修：脳神経外科（機能脳神経外科）、整形外科		内科（呼吸器）10人、内科（脳神経）6人、外科（呼吸器）2人、小児科7人、精神科1人、脳神経外科5人、整形外科2人	内科（脳神経）3人、内科（内科）8人、内科（呼吸器）3人、小児科（小児）1人、脳神経外科2人
施設の概説・特徴			
当院は、神経系と呼吸器系に特化した専門性の高い11のセンターで構成され、それぞれが内科・外科合同のチーム医療を実践し、新しい治療体系の構築を旨とし、機能回復を重視したリハビリテーションも積極的に組み入れています。新潟市中心部から車で約10分、西区中心に位置し海の見下ろせる住宅街にあり、2013年7月に新病棟が完成しました。向上心と熱意、笑顔あふれた若いドクターを歓迎します。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
内科：呼吸器分野と脳神経内科分野を中心に、合併症や全身管理を通して幅広い内科研修に取り組みます。呼吸器では、肺がん、肺炎などの感染症、気管支喘息、びまん性肺疾患、COPDや呼吸不全、睡眠時無呼吸の症例を経験でき、画像診断や内視鏡検査、人工呼吸管理、放射線治療なども含む広範な研修が可能です。脳神経内科では、主にALS、脊髄小脳変性症、パーキンソン病などの神経難病の初期診断、リハビリテーション、長期療養、在宅支援まで含めた全人的医療を研修することができます。 小児科：当院は、小児科領域の中でも小児神経学の専門施設であり、その診察能力を修得することを旨とします。 外科（呼吸器外科）◆：肺がんをはじめとして、気胸、膿胸等の感染症を含む呼吸器外科を中心に研修します。肺がん治療では、内視鏡手術にも積極的に取り組み、内科とともに集学的治療を行います。 神経科：全国的にも数少ないてんかんセンター機能を持ち、発作性疾患であるてんかんの適切な対応ができる基本的な診療能力を修得します。 脳神経外科：機能脳神経外科疾患の診療を通じて、QOLを重視した全人的医療を実施する考え方、知識、診療技術を修得します。 整形外科：全医師に必要とされる運動器疾患と外傷のプライマリーケアの研修等を行います。			
研修の概説と特徴			
新潟大学における研修との一貫性が保たれ、幅広い臨床能力の修得が可能です。また、他の研修病院では経験できない診療分野の患者さんとの出会いも、医師としての成長を後押しするはずです。病める人々のための高い診療水準、国立医療機関として新潟から全国を対象とした情報発信、世界を視野に入れた臨床研究、これらを旨とし実践する当院の先輩医師たちが、向上心と熱意に満ちた若き医師をサポートします。			
研修医の当直			
研修1年次（3月まで）は、診療科指導医とともに日当直業務にあたり、ファーストタッチは行わない。研修2年次も、上級医と一緒に日当直体制をとるが、救急・入院患者対応は単独で行う。必要ならば、いつでも上級医のアドバイス、指導を受けることができるようなサポート体制を敷いている。			
処 遇			
●給与：1年次（月額基本給）350,000円（諸手当）180,000円（超過勤務手当等実績給の為変動有り） 2年次（月額基本給）400,000円（諸手当）200,000円（超過勤務手当等実績給の為変動有り） ●食事：昼食は売店（営業時間8：00～19：00）を利用する。近隣にコンビニ、ドラッグストアあり。 ●宿舎：利用可。 ●居室：医局に有。専用の机あり。 ●図書・文献：各領域の主要雑誌やテキストの配備がされている図書室あり。 ●インターネット環境：各自の机から接続でき個人使用可能。メールアドレスも供与され、新潟大学医歯学総合病院臨床研修センターとも直結。院内LANも整備されている。レジデントJAPANも利用できる。			

※「必修」で掲載されている診療科は、「選択研修」でも研修可能です。

◆令和6年度当院での外科（必修）担当科の1つであり、研修の際は、基本的な外科手術と全身麻酔手術時の周術期全身管理能力を修得する。